

2015年1月1日から2024年3月31日までにサウナ施設から東京医科歯科大学病院救命救急センターに救急搬送された患者さんへ

(1) 研究の概要について

承認番号： 第 M2024-033番

研究期間： 医学部倫理審査委員会承認後から西暦 2026年12月31日

研究責任者：東京医科歯科大学病院救命救急センター 特任助教 河原 直毅

本研究「サウナ施設から当院救命救急センターに搬送された患者の臨床的検討」は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されます。

<研究の概略>

サウナ施設から当大学病院救命救急センターに救急搬送された患者さんの臨床的な特徴について検討し、それを明らかにします。

(2) 研究の意義・目的について

昨今、サウナ浴については世界中に普及し、その健康効果を示す研究も複数報告されています。その一方でサウナは暑熱環境に滞在する特性上、重症疾患発症の契機になる可能性があります。実際にサウナ施設から救急搬送され重症と判断された患者さんがどのような特徴を持つのか、どのような転帰を辿るのかといったことを調べた研究は未だに少ないのが現状です。そこで今回、当院の救命救急センターにサウナ施設から搬送された重症患者さんの臨床的な特徴について検討します。

(3) 研究の方法について

研究対象者の選定基準は、2015年1月1日から2024年3月31日までに、当院救命救急センターにサウナ施設から搬送され、入院もしくは外来で死亡された患者さんを対象としており、年齢・性別は問いません。

以上の選定基準を満たした方について、診療録から年齢や性別、基礎疾患といった患者属性、搬送事由となった疾患、搬送時の飲酒の有無、発症時の浴槽での入浴の有無、転帰、入院期間などの情報を採取し、匿名化したうえで、集計・解析を行います。

予定対象人数は約26人です。

#### (4) 試料・情報等の保管・廃棄と、他の研究への利用について

情報は全て当院の救命救急センターの管理のもとに本人を特定できないよう匿名化され、電子媒体で保存します。保存期間は研究発表から10年間とします。試料・情報の管理の責任者は河原 直毅です。データを利用するものは研究責任者・研究分担者および研究補助者です。研究で使用された情報を廃棄する際、個人を特定できないようにしデータは復元不可能な状態に処理して廃棄いたします。

将来、他の研究への利用や機関に提供する可能性はございません。

#### (5) 予測される結果（利益・不利益）について

診療記録の確認調査のみであり、治療内容に影響を及ぼすことはありません。また、研究の参加に伴う危険はありません。また、この研究は、サウナ施設から救急搬送され、入院もしくは外来で死亡した患者さんの特徴を評価するために行うものであり、患者さんに対して直接の利益・不利益はありません。

#### (6) 研究協力の任意性と撤回の自由について

この研究に、ご自分やご家族のデータが使われることを拒否される場合は、下記の問い合わせの連絡先より研究担当者にご連絡下さい。たとえ、協力を拒否されても、今後の診療になんら不利益になることはありません。拒否があった時点で情報とデータを廃棄します。しかし、拒否のお申し出のあった時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合には、研究結果を破棄できないことがあります。この場合でも個人が特定されることはなく、個人情報保護は確保されます。

#### (7) 個人情報の保護・取り扱いについて

個人情報の保護のため、登録については個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号等）は入力されないため、対象者個人の不利益になることはありません。

#### (8) 研究に関する情報公開について

この研究で得られた結果は、大学内や国内外の専門の学会、学術雑誌で発表されることがありますが、個人情報保護法と人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に基づき、研究に利用させて頂く上で、個人情報は厳重に管理致します。患者さん個人に関する情報（氏名・年齢・連絡先など）が外部に公表されることは一切

ありません。

(9) 研究によって得られた結果のお知らせ

患者さんに研究によって得られた結果を個別にお知らせすることは行いません。

(10) 経済的な負担および謝礼について

研究に参加していただくにあたり、費用負担や謝礼はありません。

(11) 研究資金および利益相反について

本研究は大学の運営費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。

※ 利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われなかったのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

(12) 研究に係るご相談・問い合わせ等の連絡先：

研究者連絡先： 東京医科歯科大学病院 救命救急センター 特任助教 河原 直毅  
〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45  
03-3813-6111 (代表) (対応可能時間帯：平日 9:00～17:00)

苦情窓口：東京医科歯科大学医学部総務係

03-5803-5096 (対応可能時間帯：平日 9:00～17:00)

※他の研究参加者の個人情報や研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができます。ご希望の際は、上記の研究者連絡先までお問い合わせください。